

最低制限価格の設定について

入札番号 1 は、最低制限価格を設定しておりますので、予定価格以下で、かつ、最低制限価格以上の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札候補者といたします。

最低制限価格は、最低制限基本価格に入札立会人のくじ引きにより決定する無作為係数(0.9950～1.0049)を乗じた額といたします。

なお、最低制限価格は、競争入札を執行した後に公表いたします。

○最低制限価格＝最低制限基本価格×無作為係数

最低制限基本価格は、予定価格算出の基礎とした次に掲げる額の区分に対して、当該区分ごとに定める割合を乗じて得た額の合計額といたします。

最低制限基本価格の設定基準

- | |
|---------------------------|
| ①直接工事費の額・・・設計額の 97%に相当する額 |
| ②共通仮設費の額・・・設計額の 90%に相当する額 |
| ③現場管理費の額・・・設計額の 90%に相当する額 |
| ④一般管理費の額・・・設計額の 68%に相当する額 |

ただし、当該最低制限基本価格の額が予定価格に 100 分の 92 を乗じて得た額を超える場合にあっては、予定価格に 100 分の 87 から 100 分の 92 までの範囲内で管理者が定める割合を乗じて得た額とし、予定価格に 100 分の 75 を乗じて得た額に満たない場合にあっては、予定価格に 100 分の 75 から 100 分の 80 までの範囲内で管理者が定める割合を乗じて得た額を最低制限基本価格といたします。

なお、対象工事の性質その他の事由により、当該最低制限基本価格による設定により難しいと認められる案件については、予定価格に 100 分の 75 から 100 分の 92 までの範囲内で管理者が定める割合を乗じて得た額を最低制限基本価格といたします。

※当組合における最低制限価格の設定は、筑西市建設工事等に係る最低制限価格の設定に関する基準等を定める要綱の例による。